

「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地 at ユメミル☆ひろば」

スクール机とイスを札幌市内の児童施設などに寄贈

チームラボ学ぶ！未来の遊園地 at ユメミル☆ひろば実行委員会(北海道テレビ放送、HTB プロモーション、北海道新聞社、道新文化事業社)はイベントで使用したスクール机とイスを2月18日(水)に札幌市内の児童施設などに寄贈しました。

「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地 at ユメミル☆ひろば」は2014年12月6日(土)から2015年1月18日(日)までの43日間サッポロファクトリーで開催され、期間中5万3492人が来場しました。このイベントは最新のデジタルテクノロジーを使い、子どもたちが同じ空間で自由に体を動かし、互いに影響を与えながら共同的で創造的でアートな体験を楽しむ未来の遊園地で、描いた魚がスクリーンの中を泳ぐお絵かき水族館など6つのアトラクションを実施しました。また会場内にはぺんてる社の協力を得て、壁や床に自由に絵や字を描ける「らくがきカフェ」を設けました。

今回寄贈したのはこの「らくがきカフェ」で使用していたスクール机とイス26組で、らくがきされた机をイベントスタッフが清掃し、札幌市教育委員会に紹介された児童施設等6カ所に贈りました。

寄贈先のひとつである児童デイサービス「ペングアート」は主に発達障がいのある小学生から高校生までの約60人が施設を利用しており、放課後に絵画や工作を行っています。

寄贈を受けた「ペングアート」のスタッフは「絵画や工作をする机として利用したい。放課後にアートを楽しむことで子どもたちに成功体験や達成感を得てもらいたい。」と話しています。

【寄贈先】

児童デイサービス「ペングアート」
 児童デイサービス「ペングアート北野」
 放課後デイサービス「きょうちゃん」
 こどもデイサービス「和(なごみ)」
 児童デイサービス「ブレーメン2」
 三木佐藤アーキ

札幌市豊平区 机イス4組
 札幌市清田区 机イス2組
 札幌市清田区 机イス5組
 札幌市清田区 机イス6組
 札幌市白石区 机イス5組
 札幌市南区 机イス4組



「ペングアート」



「らくがきカフェ」